



学校教育課 school-ed@swan.town.ora.gunma.jp	☎47-5040(直通)	中央公民館	☎88-1177	町立図書館	☎88-5900
生涯学習課 further-ed@swan.town.ora.gunma.jp	☎47-5043(直通)	長柄公民館	☎89-0123	高島公民館	☎89-1501
		町民体育館	☎88-5355	邑楽町教育委員会	



## 中野絣の文化にスポットライトを 邑の森ホールでファッションショー おうら浪漫コレクション

町には、かつて「西の大和絣・東の中野絣」と日本全国に名をはせた織物の歴史がありました。こうした町の歴史を掘り起こすきっかけにするため、ファッションショーを初めて開催します。

- ▶期日 令和3年1月16日(土)
- ▶時間 講演会&ファッションショー  
午後1時30分開演(1時開場)
- ▶会場 中央公民館「邑の森ホール」
- ▶料金 無料(要整理券)
- ▶整理券配布開始 12月15日(火)午前10時
- ▶問合せ 中央公民館



### 関連イベント

「くだ巻機」  
「座繰機」  
「木枠」  
「整経台」

邑楽町指定文化財展 Special  
「東の中野絣を支えた生産用具」

町で保管する中野絣にまつわるさまざまな生産用具を一堂にご覧いただけます。かつて一世を風靡した邑楽の織物の歴史を紹介する「東の中野絣を支えた生産用具」を特集展示します。日々の暮らしを大切にする心が込められた素朴な織の美しさをご覧ください。

- ▶日時 令和3年1月5日(木)午前9時～17日(土)午後5時  
※1月11日(水)は除く。
- ▶会場 中央公民館
- ▶内容 中野絣生産用具の展示

### 同時募集

あなたの中野絣  
貸してください

自宅で保管されている「中野絣」の資料を貸してください。着物、反物、写真など何でもOKです。  
▶問合せ 中央公民館

# 中野絣伝承ヒストリア

Nakano Gasuri  
織物産業の歴史として  
「中野絣」を紐解く

## 今に伝えられた「中野絣」資料

旧邑楽町公民館のロビー隅で機織り機などの道具類が展示されていたのを見たことがある人も多いのではないのでしょうか。中央公民館の完成に伴い、旧邑楽町公民館が閉館して3年が経ちました。この間、中野絣関係資料はアルミサッシで作られた大きなガラスケースの中にそのままじっと納められていました。今回の中野絣生産で使われていた道具類が展示公開されることで、久しぶりに皆さんの目に触れることとなります。

かつて、中野絣復興の願いもむなし、生産用具などの関係資料が失われていくことが惜しまれる中で、昭和48年に中野絣保存会が組織されました。同会の尽力によって収集された生産用具などの関係資料が、今日町に伝え残された目に



織子と機屋の仕事を記録した「賃機台帳」

触れることのできる「中野絣」になります。形の残る貴重な歴史的資料として町の重要有形民俗文化財に指定することができたのは、収集、保存そして展示に尽力した中野絣保存会の果たした役割が大きかったと言えます。現在は、中野絣保存会の意志を受け継いで活動する中野絣会のメンバーによって、中野絣に関する資料や機織り技術の継承と周知活用の活動が続けられています。また、同会では中野絣の技術を基礎に、綿藍染めの素材を使い、さまざまな技法を取り入れた「なかの織」の創作も行っています。

## 「中野絣」の織物生産とは

いわゆる中野絣とは、江戸時代の終わり頃から明治、大正、昭和にかけて中野村(現在の大字中野)を中心に、遠くは埼玉県羽生市や行田市に及ぶ広い地域で生産されていた木綿絣織物のことを指します。明治時代の初めは木綿紺絣、明治時代の終わりから大正時代にかけては、夏向きの木綿白絣が主に生産されました。

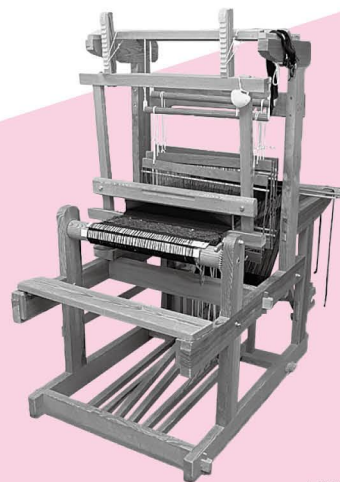
この地域では木綿織物の他に、絹織物や絹綿交織などの織物も生産されています。『群馬県織物業沿革調査書』(明治39年)には、絣製造の技術や意匠が九州産を追い越すほど進歩し、また「大島絣」も当地の特産になっているとあります。当時の邑楽町は絣織りを中心に、多様な種類の織物も生産される桐生や伊勢崎と並ぶ一大織物生産地でありました。

この織物生産は、機屋を中心に紺屋、板屋、図案屋などと工程一つ一つが分業化されていました。また主な生産方法は賃機制度によって行われていました。賃機制度とは、機屋から加工された原料や機具を借受け、自宅で機織りに従事して織賃を得るものです。機屋にとっては仕事場を拡

## 「中野絣」とは何か

張せずに機織り機の台数を増やして経営拡大できる利点があり、借受け側には年季奉公などをすることなく自宅で農閑期に稼ぐことができる利点がありました。

中野絣とは、邑楽町でかつて生産された、主には絣柄の紺色や白色の木綿織物のことに違いありません。しかし、中野絣の歴史を紐解くと、絣織りを中心とした多様な織物生産の歴史が「中野絣」であり、また分業化された生産体制の全て、つまり一つ一つの作業工程の積み重ねが「中野絣」でもあると言えます。このことが今日において「中野絣」の復元が難しいとされる理由です。



生産の主力を担った「バットン高機」

SCHOOL Life 中野小学校

中野小はひとつ！競技に避密の工夫「中野フェス」

中野小学校では運動会の代わりに、低・中・高学年に分かれて「中野フェス」を開催しました。さまざまな競技を密にならないよう工夫し、先生たちと考えました。

運動会で行うことが多い大玉転がしやリレーだけではなく、キックベースやTボール、体育館で風船運びや上毛かるた、ポッチャ、美文字対決など、普段あまり行わないゲームも行い、他の学年も応援に来てくれました。

フェスを通してたくさんの大切なこ

とを学びました。どの団も児童全員が協力し、一人一人が力を発揮することができました。運動会はできなかったけれど、とても楽しかったです。

(児童会 石井実桜)



「中野フェス」で上毛かるた!!!

「中野フェス」の開催は、コロナ禍でできないことをしっかりと見定め、工夫を凝らしてイベントを作り上げる素晴らしい機会になったと思います。この経験は必ず次につながります。全校児童のため心に響く児童会行事をまた企画してほしいです。6年生は卒業まであと4か月。楽しい学校生活になるよう期待しています。



教育長's eye

町教育委員会 藤江利久 教育長

はしない。これは小学生でも... 高齢者と呼ばれる世代になり、高年齢者に人権はないの... 恐怖心も湧き上がりました。

私は、高齢者の人権について考えてみました。介護施設... 暴力や暴言を振るったり、食事を与えなかったりなどの虐待をしたニュースを見たこと... 虚待をしたニュースを見たこと... 虚待をしたニュースを見たこと... 虚待をしたニュースを見たこと...



邑楽南中学校2年

新里 日葵



高齢者の人権について

今回高齢者の人権について考える機会を持ち、これから改めていくことがたくさんあるとわかりました。人の心の奥底に眠っている差別の気持ちを表に出すか出さないかの差。それがエスカレートしたのが事件になっていて、誰で、いつ誰でも加害者になりうる問題だと思えます。人としていつも正しくいられるよう、意識して成長していきたいと思えます。

分かることです。それなのに、もう立派な大人がなんて酷いことをするのでしょうか。どうしたらこのようなことがなくなるのか考えてみましたが、私一人の力ではどうすることもできないと思ってしまう。しかし、私にできることも必ずあるはずだと思... い、まずは身近な自分の祖父母に感謝の気持ちを持つこと。耳が遠くどうせ言ってもわからないだろうと、話しかけることも少なくなり、そっけない態度をしてみよう... があります。いつの間にか私も差別の気持ちを持っていたのかも知れません。

No.128 大図き文化財

絵本の中の昔話 ③太陽の子マタラベ 邑楽町文化財保護調査委員 川島健二



『太陽の子マタラベ』 小峰書店 1976年 山下欣一／文 斎藤博之／絵

九州の南から台湾に至る広大な海域には、弓なりにたくさんの島々が連なっていますが、その中の奄美・沖縄諸島には、古い死者の霊を呼ぶ能力を持ったユタと称される民間の巫女がいます。『たいようの子マタラベ』は、奄美大島のユタが伝承する物語を民俗学者の山下欣一が採録、斎藤博之が躍動感ある絵で作品化したものです。

機織りが上手なおモイマツガネという美しい娘が、ある日太陽の光に体を貫かれて身ごもります。生まれた子どもはマタラベと言い、7日目には外で遊ぶという怪童ぶり。按司(村の支配

者)の息子がそれを知り、弓競争、船競争に挑みますが、ことごとく敗北。最後の父親比べで、マタラベは母から父が太陽であることを教えられます。その後、天に上り、さまざまな試練ののち父と対面。稲穂などを授かり、白馬にまたがって地上に戻ります。そして母オモイマツガネとマタラベは、奄美の守り神、ユタの祖先となるのです。

南島を舞台とするこの壮大な物語はユタの呪詞(祈りの言葉)から生み出されました。物語の背景には、太陽をテダガナシと敬って呼ぶ、奄美の人々の精神風土が息づいているのです。

FRIENDS

● エマイユ ●



活動日 毎月第2・4水曜日 場所 高島公民館 時間 午前9時30分～午後1時 問合せ先 高島公民館☎89-1501

「エマイユ」はフランス語で「七宝焼き」という意味です。七宝焼きは、釉薬という色の付いた砂を銀や銅の金属素地に盛り付け、炉で焼くことで、釉薬が溶けて光沢のある作品が出来上がります。焼き上がりイメージを釉薬の色や重ね方を変えます。炉の温度は800℃近くまで上がりますが、その温度や焼き時間によって色や光り具合が変化します。だから、待っている間と炉から取り出す瞬間のわくわく感といったらもう……それが七宝焼きの楽しい部分ですね。それにイメージどおりに焼き上がらなくても、焼き直すことができるから安心です(笑)。現在は6人で活動中。おしゃべりも楽しみながらエマイユと一緒に活動していく仲間が増えてくれたらうれしいです。

NEW 新刊

町立図書館には毎週約100冊の本が新しく仲間入りします。貸出中の場合には、予約サービスも利用できます。

リアルサイズ古生物図鑑 新生代編

土屋健／著 技術評論社

古生物のサイズ感が直感的につかめる図鑑。あの古生物ってこんなサイズだったのかと、リアルに感じることができるマニアックな一冊。



文房具の整理術

福島慎子／著 玄光社



犬と猫 ペットたちの昭和・平成・令和

小林照幸／著 毎日新聞出版

一人の公衆衛生獣医師に焦点を当てた犬猫殺処分の戦後史。人間のエゴと命の間で苦闘する人々の姿を描く。



図書館映画会

期日	開始時間	上映作品名
8日金	14:00	無能の人 (107分)
22日金	14:00	恋する惑星 (日本語字幕 102分)

▶会場 町立図書館 2階視聴覚室 ▶定員 20人 ▶入場料 無料 ▶その他 入退場は自由です。直接会場へお越しください

町立図書館 LIBRARY INFORMATION 1月 January 情報板 問合せ先 町立図書館☎88-5900

休館日

▶期日 令和3年1月1日金～5日金、11日金、18日金、25日金、29日金 ※1日金～4日金は年始休館日、5日金は資料整理休館日、29日金は月末整理日。

キッズクラブ「読み聞かせと工作」

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1月中は中止。

オリーブ「読み聞かせ」

▶期日 令和3年1月7日金、14日金、21日金、28日金 ▶時間 午前11時

はくちょう号

▶期日 令和3年1月14日金、28日金

到着時間	場所
10:30	特別養護老人ホーム やまつつじ
11:05	ラポール・レイゾン (寺内医院)
11:40	グループホーム ヴィラ
13:40	町福祉センター寿荘
14:20	グループホーム つむぎの里
15:10	デイサービスセンター おうらの里

おうらの仲間たち No.386

**パソコンなんでも相談会**

- ▶期日 令和3年1月14日(金)、28日(金)
- ▶時間 午後1時30分～3時30分
- ▶会場 中央公民館
- ▶内容 基本的なパソコン操作や標準的なソフトの使い方を学ぶ
- ▶対象 パソコン初心者(文字入力ができる人)
- ▶参加費 無料
- ▶申込・問合せ 生涯学習課

**リンパマッサージ教室**

- ▶期日 令和3年1月14日(金)、20日(金)、27日(金)(全3回)
- ▶時間 午前10時～11時30分
- ▶会場 第2区公民館
- ▶内容 リンパマッサージ療法を学ぶ
- ▶対象 18歳以上の人
- ▶定員 10人(先着順)
- ▶参加費 300円(教材費)
- ▶申込開始 12月16日(金)午前9時
- ▶申込・問合せ 生涯学習課

**IT講習会⑩ワードステップアップ**

- ▶期日 令和3年1月19日(金)、20日(金)、21日(金)(全3回)
- ▶時間 午前9時～正午
- ▶会場 中央公民館
- ▶内容 表とイラストを利用したカレンダーを作成する
- ▶対象 18歳以上でワードの基本操作

ができる人

- ▶定員 20人(先着順)
- ▶参加費 1,000円(教材費)
- ▶申込開始 12月22日(金)午前9時
- ▶申込・問合せ 中央公民館

**上州邑楽七福神めぐり**

- ▶期日 令和3年1月9日(土)、16日(土)(全2回)(雨天決行)
- ▶時間 午前8時30分受付開始、9時出発
- ▶内容 邑楽の七福神(慶徳寺、永明寺、浮島弁財天、明王院、高源寺、長柄神社、大信寺)を中心に道中の自然と文化財を巡る(距離約23km)
- ▶参加費 100円(保険代)
- ▶申込方法 当日会場で申し込む
- ▶集合場所 シンボルタワー
- ▶持ち物 弁当、飲み物、雨具など
- ▶問合せ 中央公民館

**ビューティービューティー講座**

- ▶期日 ①令和3年1月27日(金)、②令和3年2月3日(金)
- ▶時間 午後7時30分～9時30分
- ▶会場 中央公民館
- ▶内容 ①カラーコーディネート②初心者向けネイルアート・ネイルケア
- ▶対象 16歳以上の女性
- ▶定員 各回10人(先着順)
- ▶参加費 ①無料②500円(材料代)
- ▶申込開始 12月16日(金)午後7時30分
- ▶申込・問合せ 中央公民館

**韓国料理教室**

- ▶期日 令和3年1月22日(金)
- ▶時間 午前10時～午後1時
- ▶会場 長柄公民館
- ▶内容 牛肉さのこチゲと海鮮チヂミを作る
- ▶対象 18歳以上の人
- ▶定員 12人(先着順)
- ▶参加費 1,200円(材料代)
- ▶申込開始 12月18日(金)午前10時
- ▶申込・問合せ 長柄公民館

**木工DIY教室**

- ▶日時 令和3年1月24日(土)午前9時～正午
- ▶会場 長柄公民館
- ▶内容 木材で踏み台を作る
- ※踏み台の大きさは、およそ縦31cm、横35cm、高さ29cm。
- ▶対象 どなたでも
- ※中学生以下は保護者同伴。
- ▶定員 16人(先着順)
- ▶参加費 1,000円(材料代)
- ▶申込開始 12月19日(土)午前9時
- ▶申込・問合せ 長柄公民館



ちょっと腰を掛けるのにも便利な踏み台

**初めてのトレーニング教室**

- ▶期日 ①コース 令和3年1月13日(金)、20日(金)、27日(金)、2月3日(金) ②コース 令和3年1月14日(金)、21日(金)、28日(金)、2月4日(土) ③コース 令和3年1月16日(土)、23日(土)、30日(土)、2月6日(日)
- ▶時間 午後7時～8時
- ▶会場 町民体育館トレーニング室
- ▶内容 トレーニング器具の効果的な使い方とトレーニングの方法を学ぶ
- ▶対象 町内在住・在勤で18歳以上の人
- ▶定員 各コース5人(先着順)
- ▶参加費 500円(保険代)
- ▶申込開始 ①コース 12月16日(土)午後7時 ②コース 12月17日(日)午後7時 ③コース 12月19日(火)午後7時
- ▶申込・問合せ 町民体育館

**展示会**

- ▶押し花教室展示会
- ▶期間 12月18日(土)午後2時～24日(金)午後3時
- ▶内容 押し花とフラワーアレンジ(パン工芸)の展示
- ▶会場 中央公民館

**年末年始**

- 中央公民館・長柄公民館・高島公民館・町民体育館
- ▶休館日 12月29日(土)～令和3年1月4日(日)
- ※図書館は22ページ参照。

**邑の森ホール**  
 コンサートチケット情報

- 令和3年
- 1/31(日)** 午後1時開演(午後0時30分開場)
- ▶会場 中央公民館「邑の森ホール」
- ▶定員 450人(先着順)
- ▶入場料 無料
- ▶整理券配布 12月19日(土)午前10時

▶出演(出演順)

- 篠塚八木節保存会
- みやび会
- 七粋会・七粋会子組
- 寛永昇会
- 狸塚八木節保存会
- 箏・みつき会
- 高島子ども八木節隊
- 邑楽太鼓盛和会・盛和会鼓組
- 邑楽町里神楽獅子舞保存会
- ※午後4時終演予定。



邑楽の伝統芸能を愛する町内の団体が一堂に会し、日頃の研さんの成果を發揮します。多彩な邑楽の伝統芸能をお楽しみください。

**第4回 邑楽町伝統芸能フェスティバル**



邑の森ホールには、小さなお子さんがいても安心して観覧できる親子室があります。利用方法や申込方法は催事(イベント)により異なります。希望する人は、あらかじめ中央公民館へお問い合わせください。

**教室・講座などの申込方法**

◆**申込開始当日** 申し込み開始時間に申込先の窓口に、本人または家族の人が直接申し込んでください。申し込み開始時点で定員を超えた場合は抽選になります。◆**申込開始日翌日以降** 定員に満たない場合、電話での申し込みを受け付けています。

中央公民館 ☎88-1177 長柄公民館 ☎89-0123 町民体育館 ☎88-5355 町立図書館 ☎88-5900 高島公民館 ☎89-1501 生涯学習課 ☎47-5043  
 ♪は、『ヘルスワンポイント事業』のポイント付与対象事業です。詳細は本紙17ページ。

**5つの生涯学習施設が 5分の4ニュース NEWS 4つの粋を取り合って、お知らせ**

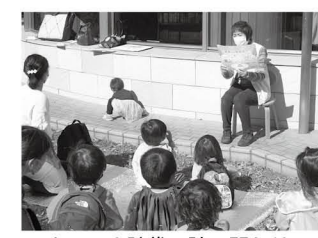
10・11月、町内公民館とスポーツ推進委員(以下、スポ推)の交流事業としてニュースポーツ体験会が行われました。スポ推は、団体や行政区を対象にニュースポーツの指導を行っています。出前教室は希望を受けてその場へ出向き、スポーツの指導にあたる教室のことです。



ルールも一つ一つ丁寧に説明

**町民体育館**

町中をスポーツで元気に スポーツ推進委員「出前教室」の活用を



withコロナ時代の読み聞かせ

10月、3密を避ける工夫の一つとして屋外(建物南側「けやきの丘」)で実施。秋の心地良い空の元で、参加した子どもたちは熱心に耳を傾けました。12月は館内空調機器工事のため中断しますが、1月以降は再び3密を避ける工夫をしながら実施予定です。詳しくは、町ホームページや図書館情報板を確認してください。

**町立図書館**

3密を避ける工夫をしながら... ボランティアによる読み聞かせを再開

高島小学校の2年生が校外学習「まち探検」で来館しました。「まち探検」は6・7人を1グループとして、高島地区の施設5か所を見学する取り組みだそうです。館長が案内役となり、公民館内と体育センターを探検しました。ちょうど活動中だったサークルの陶芸や書道、ピアノの練習などの様子を見学して



へえ、こんなテニスもあるんだ!

**高島公民館**

高島小学校の「まち探検隊」が来館利用者との交流にほっこり



平面図から立体のおもちゃを作る

笑顔がいっぱい、楽しい教室 子どもたちのための「わいずクラブ」 中央公民館では小学 生が「みんなであいわい楽しく体験して学ぶ」わいずクラブを開催しました。内容は毎回異なり、参加するたびに新しい体験ができる毎年人気の教室です。10月と11月に4日間実施し、15人が参加。高学年の人がリーダーシップを取って活動している姿が見られました。「来年も参加したい」と、うれしい声も聞けました。